

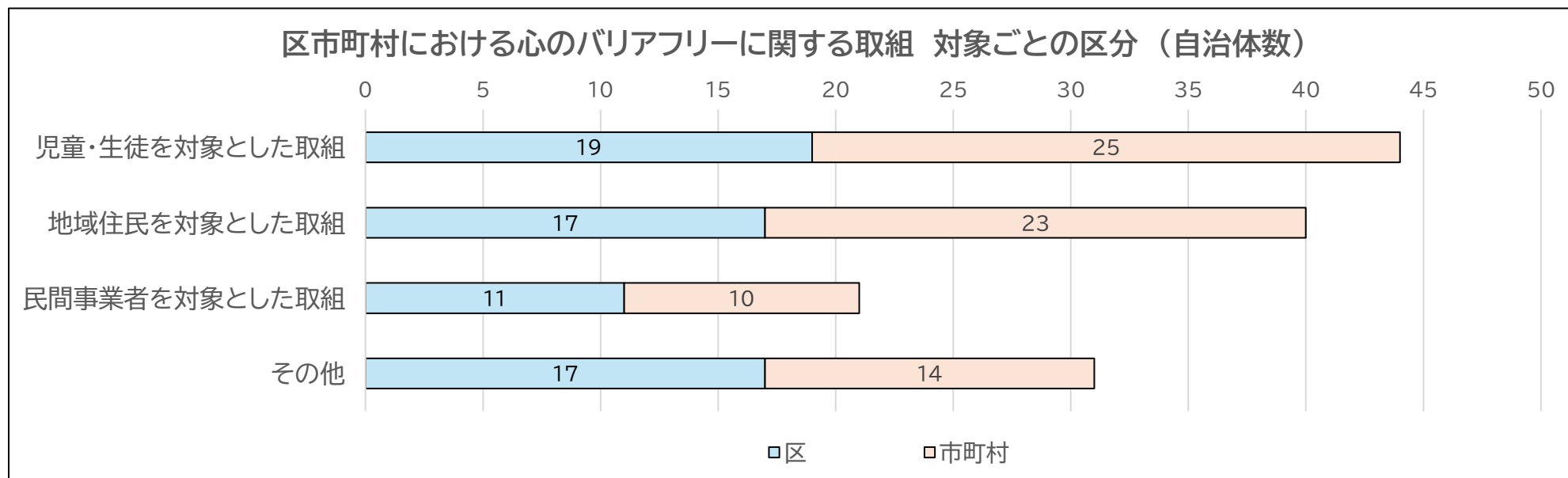
都内区市町村における福祉のまちづくり事業について(心のバリアフリー)

(単位)自治体数

	区	市町村
心のバリアフリーに関する取組を実施している自治体	23	39



(単位)自治体数
※重複回答あり



都内区市町村における福祉のまちづくり事業について(心のバリアフリー)

(取組の例)

児童・生徒を対象とした取組	小・中学校での高齢者・障害者疑似体験 小・中学校にパラスポーツ・デフスポーツアスリートを派遣し、授業を実施
地域住民を対象とした取組	障害のある人となない人の交流の機会として、ふれあい運動会を開催 障害の有無に関わらず、美術作品の展示やワークショップを開催
民間事業者を対象とした取組	ユニバーサルデザインの視点に立った窓口対応を身につけるための研修を実施 障害者差別解消法の趣旨や障害特性、合理的配慮の提供などの講座を開催
その他	職員を対象に、ユニバーサルデザイン・ユニバーサルマナーに関する研修を実施 小・中学校教職員を対象に、特別支援教育への理解啓発のための研修を実施

各道府県における福祉のまちづくり事業について(心のバリアフリー)

		北海道	埼玉県	千葉県	神奈川県	愛知県	大阪府	兵庫県	福岡県	東京都
①	住民の理解と協力を促す普及啓発	○	○	○	○	○	○	○	○	○
②	バリアフリー設備の適正利用の推進									
	視覚障害者誘導用ブロック	○				○			○	○
	バリアフリースイレ	○	○						○	○
	障害者等用駐車区画	○	○	○	○	○			○	○
	その他		○							○
③	事業者によるソフト対応の取組促進			○	○	○	○	○	○	○

※①～③について、○の自治体は実施事業ありと回答

① 住民の理解と協力を促す普及啓発

自治体名	事業名	事業の概要
北海道	福祉のまちづくりパネル展	北海道内の各地区において、パネル展を開催することで、道民の福祉のまちづくりに対する理解促進を目指す事業。
	心のバリアフリー研修	子どもを対象に「心のバリアフリー」について学習する機会を提供し、道民に対する「心のバリアフリー」の普及啓発を推進する事業
	福祉のまちづくりサポーター	道民を福祉のまちづくりサポーターとして登録し、サポーターに対し、地域における優良事例や課題の把握及び道が実施する普及啓発活動等の協力を依頼し、道民とともに福祉のまちづくりを進めていく事業。
埼玉県	「心のバリアフリーハンドブック」の配布	本県で実施するイベントや研修の参加者に対し、「心のバリアフリーハンドブック」を配布することで、心のバリアフリーに対する理解の促進を図る。
千葉県	心のバリアフリー推進事業	広く一般県民向けに講演と音楽イベントなどを組み合わせて行うフェスタや、企業や地域で人権啓発活動のリーダー的な立場にある方向けの指導者養成講座、事業所や学校などが行う研修への講師派遣や紹介、啓発用DVDの貸出しなどを行う。
	障害のある人への理解促進に係る周知・啓発	障害者条例に基づく広域専門指導員・地域相談員による地域に根差した周知・啓発活動や各種広報媒体の使用などにより、障害のある人への理解の促進及び障害のある人に対する差別の解消に努める。
神奈川県	「バリアフリーフェスタかながわ」の開催	バリアフリーの街づくりを体感し、理解を深めていただくため、障がい者等の関係団体や事業者・NPO団体、県民、行政の協働により、「バリアフリーフェスタかながわ」を開催する。
	バリアフリーの街づくり圏域別普及・啓発事業	県所管の各保健福祉圏域(以下、「圏域」という。)ごとに、地域の県民、事業者等に対しバリアフリーの街づくりの周知を図るため、各種の普及・啓発事業(パンフレット・リーフレットの作成・配布、イベント・講演会の開催等)を実施。 ※ただし、心のバリアフリーに限った内容を行うわけではないため、各圏域で当該年度の実施する内容によって、心のバリアフリーが含まれることも含まれないこともある。
愛知県	障害及び障害者に対する県民理解促進事業	障害者差別解消法及び愛知県障害者差別解消推進条例に基づき、障害を理由とする不当な差別的取扱いをなくし、障害のある人が日常生活や社会生活を営む上で妨げとなる様々な社会的障壁を取り除くことができるよう、障害についての知識及び理解を深めることを目的として啓発事業を実施する。
	人にやさしい街づくり 地域セミナー	県下各地で、「人にやさしい街づくり」をテーマに、その時、その地域にあった開催方法で、市町村との共催で企画運営を地域のNPO等に委託して地域セミナーを実施している。
	人にやさしい街づくり出前講座	県内の小学生向けに車椅子体験、高齢者体験、教育用DVDの視聴等を通じて、心のバリアフリーや人にやさしい街づくりについての出前講座を実施している。
大阪府	心のバリアフリー推進事業	障がいや障害者差別解消法に関する理解促進に向けた啓発物等を作成・頒布するとともに、府民向けに障害者差別解消法等に関する研修会を開催。
兵庫県	みんなの声かけ運動 みんなの声かけ運動 応援協定	障害のある方、高齢者、妊婦、小さな子ども連れの方など、誰かがまちなかで困っていたら、みんなが声をかけて助け合う「みんなの声かけ運動」を推進する。 みんなの声かけ運動に積極的に取り組む企業、地域団体、学校等と協定の締結をすすめている。
福岡県	障害者週間啓発事業	障がい者の福祉に対する県民の理解と認識を深めることを目的として、障害者週間における啓発活動を実施。障害者週間にあわせて、障がいのある人がつくるまごころ製品や障がいへの理解ミニハンドブックを配布。
	障がい者疑似体験事業	障がいのある方に対する社会一般の理解を深めるとともに思いやりのある心を育成するため、障がいのある方が感じる不自由さや不安感を疑似的に体験する事業を実施。
東京都	心のバリアフリーに係る集中的広報事業	ホームページによる体系的な情報発信や、動画やキャッチコピーによる分かりやすく効果的な普及啓発、小中学生を対象とした心のバリアフリーに関するポスターコンクール等により、心のバリアフリーに対する社会的機運の醸成を図る。

② バリアフリー設備の適正利用の推進

北海道	視覚障害者誘導用ブロック	○	心のバリアフリーに関するパンフレットを作成
	バリアフリートイレ	○	心のバリアフリーに関するパンフレットを作成
	障害者等用駐車区画	○	適正利用に向けた普及啓発活動を実施 チラシやポスターなどを作成
	その他	—	
埼玉県	視覚障害者誘導用ブロック	—	
	バリアフリートイレ	○	・啓発チラシの作成、配布 ・広報誌への啓発記事の掲載 ・バリアフリートイレ設置施設の届出依頼と施設情報の公開(県HP、埼玉県GIS)
	障害者等用駐車区画	○	・適正利用に向けたキャンペーンの一都三県共同実施 ・施設管理者に対する協力施設登録の届出依頼と施設情報の公開(県HP、埼玉県GIS) ・チラシ、ポスター、広告動画の作成・掲出 ・NPOや障害者団体等との共同啓発活動の実施 ・広報誌、SNSによる啓発の実施
	その他	○	・埼玉県福祉のまちづくり条例に基づく整備基準の適合と届出についてのリーフレットの配布
千葉県	視覚障害者誘導用ブロック	—	
	バリアフリートイレ	—	
	障害者等用駐車区画	○	適正利用に向けたキャンペーン活動を1都3県共同で実施。
	その他	—	
神奈川県	視覚障害者誘導用ブロック	—	
	バリアフリートイレ	—	
	障害者等用駐車区画	○	事業者のほか、近県とも連携して、同時期に障害者等用駐車区画の適正利用に向けたキャンペーン活動を実施。
	その他	—	
愛知県	視覚障害者誘導用ブロック	○	教育用DVDの中で適正利用の推進を取り上げている。
	バリアフリートイレ	—	
	障害者等用駐車区画	○	適正利用推進のための普及啓発を目的としたポスター、ウェブページの作成
	その他	—	
大阪府	視覚障害者誘導用ブロック	—	
	バリアフリートイレ	—	
	障害者等用駐車区画	—	
	その他	—	
兵庫県	視覚障害者誘導用ブロック	—	
	バリアフリートイレ	—	
	障害者等用駐車区画	—	
	その他	—	
福岡県	視覚障害者誘導用ブロック	○	「福祉のまちづくり」啓発用・副読本を県ホームページに掲載
	バリアフリートイレ	○	国土交通省作成のポスターを県庁内に掲示
	障害者等用駐車区画	○	国土交通省作成のポスターを県庁内に掲示
	その他	—	
東京都	視覚障害者誘導用ブロック	○	リーフレットや解説動画を作成
	バリアフリートイレ	○	「多様な利用者のニーズに配慮したユニバーサルデザインのトイレづくりハンドブック」やリーフレット、解説動画を作成
	障害者等用駐車区画	○	適正利用に向けたキャンペーン活動を1都3県共同で実施。また、リーフレットや解説動画を作成
	その他	○	店舗出入口の段差解消について、解説動画を作成

③ 事業者によるソフト対応の取組促進

自治体名	事業名	事業の概要
北海道	—	—
埼玉県	—	—
千葉県	心のバリアフリー推進事業	企業等で人権啓発活動のリーダー的な立場にある方向けの指導者養成講座を実施し、事業者における研修等の機会としていただくほか、事業者の職場内研修への講師派遣や紹介、人権啓発用DVDの貸出しなどを実施し、事業者における人権啓発の取り組みを支援している。(1-①と重複)
神奈川県	心のバリアフリー推進員養成研修講座	企業等において、障がい者に対する取組の中心的な役割を担う人を心のバリアフリー推進員として養成することを目的としている。
愛知県	人にやさしい街づくり県政お届け講座	人にやさしい街づくり望ましい整備指針の中で、ソフト的対応として、「各障害者への配慮すべき事項」を取りまとめており、事業者向けの「人にやさしい街づくり県政お届け講座」の中で周知啓発している。
大阪府	心のバリアフリー認定推進事業	国内外から多くの人が大阪に集まる大阪・関西万博を契機に、年齢や障がいの有無等にかかわらず、誰もが快適に利用できる宿泊施設や観光・集客施設、飲食店等の拡大を図るため、観光庁の「観光施設における心のバリアフリー認定」の取得を推進する。令和5年度、令和6年度と、宿泊施設、飲食店、観光案内所、博物館の運営者を対象に、認定基準の1つである教育訓練に相当するセミナーを開催した。
兵庫県	ユニバーサル社会づくり賞の実施	県民・団体・企業の先導的な取組に対し、ひょうごユニバーサル社会づくり賞を贈呈し、多様な主体による具体的な実践活動の輪の拡大を図る。
福岡県	障がい者差別解消専門相談員派遣	県の障がい者差別解消専門相談員を講師として派遣し、障がいのある人に対する不当な差別的取扱いや、社会的障壁の除去に係る合理的な配慮について説明。
東京都	心のバリアフリーサポート企業連携事業	心のバリアフリーの推進に向けて、従業員への普及啓発の実施などに自ら取り組むとともに、都や区市町村の取組に協力する企業を心のバリアフリーサポート企業として登録し、その取組状況を公表する。